東武商事株式会社
環境方針

基本理念

東武商事株式会社は、二大拠点である埼玉県、栃木県をはじめ、関東・東北・北陸を中心に事業を展開する産業廃棄物処理業者として、リサイクルを通じて、人と自然が調和する持続可能な環境づくりを目指しています。

この理念の実現と地球環境保全に向け、環境マネジメントシステムを構築し、次の基本方針に基づき事業活動を推進します。

基本方針

1. 環境保護の推進
   事業活動に伴う環境影響を常に認識し、次の事項に重点的に取り組み、環境保護を推進します。
   (1) 産業廃棄物の資源化、再生油の販売を推進し、持続可能な資源の利用を促進します。
   (2) 省エネルギーを推進し、気候変動の緩和に努めます。
   (3) 適切な排ガス・排水処理を推進し、汚染の予防に努めます。
   (4) 臭気・騒音の低減を推進し、地域環境を守ります。
   (5) 計量証明事業を通じて廃棄物を分析し、汚染の予防に寄与します。

2. 環境目標の設定
   環境方針を達成するため、環境目標を設定して取り組み、定期的に見直しを行います。

3. 法令の順守
   環境に関する法律、条例、当社が同意するその他の要求事項及び自主的な環境基準を順守します。

4. 環境パフォーマンスの向上
   環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの定期的なレビューを行い、継続的な改善を図ります。

5. 環境方針の公開
   環境方針は文書化した情報として維持し、従業員に周知するとともに、利害関係者が入手可能なように広く公開します。

令和７年７月１日
東武商事株式会社
代表取締役　小林増雄